

令和元年度（平成31年度、2019年度）のご挨拶



校長の橋間弘輝（はしま ひろき）です。一昨年度は副校長、昨年度は校長として在校させていただき、金立特別支援学校3年目になりました。今年度も金立特別支援学校の児童生徒の皆さんと学校生活を送れることを嬉しく思います。

慣れ親しんだ「平成」の時代が終わり、新元号「令和」の時代が始まりました。元号が変わるとともに、障がいをもつ人たちをとり巻く社会環境等が変わり、障害のある人もない人も、互いにその人らしさを認め合いながら、ともに生きる社会になっていくことを願うばかりです。

さて、日頃から本校教育へのご協力やご支援のほど感謝申し上げます。特に、昨年11月10日（土）の創立50周年記念式典は、おかげさまで成功裏に終わることができました。今日の本校があるのは、本県の肢体不自由教育の中心校としての使命感に燃え、教育活動を行われた歴代校長先生をはじめとした先輩諸先生方、本校に学び、良き伝統を築いてこられた卒業生の皆様、その卒業生を支えてくださった保護者の皆様、そして、県教育委員会をはじめ、本校を思ってくださいる金立校区の皆様、地域の皆様のご支援のおかげだと思えます。感謝申し上げます。

今年度が始まりもう2か月が経ちました。児童生徒の皆さんは、新学年に慣れ、充実した学校生活を送っています。本校の学校教育目標を紹介します。

- ① 児童生徒の一人一人の状況（障がいの状態や発達段階、特性）に応じた教育を実践する。
- ② 児童生徒が「明るく」「正しく」「たくましく」生きていく力を育成する。

この学校教育目標をふまえ、私たち教職員は、児童生徒の皆さんにとって学校生活が楽しいものになるように、また、安心して学習に取り組めるように、環境の整備や授業の工夫に努力していきます。

また、本校の児童生徒は、次のような児童生徒であってほしいと思っています。

- ① 本校の校訓「明るく 正しく たくましく」のような児童生徒
- ② 夢や目標をもち、それに向かって頑張ることができる児童生徒
- ③ お互いのことを気遣うような、よい友達関係をつくることのできる児童生徒

このことは、始業式や入学式で児童生徒の皆さんに話しています。本校職員は、このような児童生徒に育ててほしいと願いながら、毎日の教育活動に取り組んでいきます。

児童生徒の指導や支援は、本校職員だけでは難しいものがあります。学校と家庭が車の両輪となり、児童生徒を支えていかなければならないと考えます。いろいろとご協力をいただくことが多いと思いますが、よろしく願いいたします。



信じよう、支え合う力
育てよう、認め合う心

特別支援教育コーディネーターの役割とお知らせ

校内の児童生徒はもちろんのこと、地域の幼稚園や保育園、小中学校、高等学校等に
通う、障がいのある幼児や児童生徒の学校生活をサポートしています。

<電話相談・来校相談・巡回相談（障がいのある子どもの学校生活支援事業）>

- ・学校見学の依頼や、就学に関すること、指導に関すること、進路に関すること等の様々な相談に応じます。
- ・教材・教具や補助具、支援具に関する相談や貸し出しも行っています。
- ・学校や園からのご相談内容に応じて、実際にお伺いし、先生方や保護者からの相談にお答えします。
- ・自立活動や発達障害等、校内研修会を企画される場合などの講師依頼にも応じます。

<公開研修会等>

- ・自立活動や摂食指導、発達障害に関する研修など、本校で行っている研修会を公開します。参加申し込み等については、それぞれ、ホームページ等でお知らせする予定です。

お気軽にお電話ください。0952-98-1135 特別支援教育コーディネーター 執行・早川

こんにちは！自立活動部です！！



本校では、自立活動を実施するにあたって、以下のように目標を設定しています。

『自立活動の中で、児童生徒が興味関心のある活動を通して、今持っている力を可能な限り発揮しながら、主体的に活動することで児童生徒の自立を目指す。』

この目標を達成するために、以下の方針を掲げて指導に当たっていきます。

- (1) 将来を見通して必要な機能を保持し、向上を促す。また、変形や拘縮などの二次障がいの進行予防に努める。
- (2) 児童・生徒が自らの障がいの状態を把握できるように働きかけ、それに伴う困難さを克服する意欲を育てる。
- (3) 社会参加に向けて、生活場面での課題を明確にし、QOLの向上をはかる。
- (4) 児童・生徒に応じたコミュニケーションの能力を育み、周囲の働きかけを受け止め自己を表現する力を育てる。

◎自立活動の授業時間における指導について

「自立活動の時間における指導」において、「身体の動き」と「コミュニケーション」をそれぞれ主となる区分ととらえ、指導内容を焦点化し、より具体的かつ効果的な指導ができるように、『自立活動A』と『自立活動B』の2種類の時間設定を行っています。

- ◎『自立活動A』 主となる区分 (5) 身体の動き
関連する区分 (1) 健康の保持 (2) 心理的な安定 (3) 人間関係の形成
(4) 環境の把握 (6) コミュニケーション
- ◎『自立活動B』 主となる区分 (6) コミュニケーション (3) 人間関係の形成
関連する区分 (1) 健康の保持 (2) 心理的な安定 (4) 環境の把握
(5) 身体の動き

佐賀県立 金立特別支援学校

〒849-0906
佐賀市金立町大字金立2339-2
TEL (0952)98-1135(代)
FAX (0952)71-8001
URL <http://cms.saga-ed.jp/hp/kinryutokubetsushien/>

